

平成24年度事務事業評価シート (23年度実施事業分)

事業番号	08 04 10	中期総合計画主要施策番号	2-03			担当課	部・課	園芸畜産課	
事業名	畜産振興施設整備事業						内線	3179	
							E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	H22 ~ H23	根拠法令等	強い農業づくり交付金交付要綱 等						
実施方法	JA、畜産農家へ補助金を交付し実施							国庫・県単	国庫補助事業
事業の概要等	目的(必要性)	畜産基盤の強化による家畜の生産拡大及び飼養管理の低コスト化・省力化により「安心でこだわりのある畜産物づくり」を促進するため、家畜生産施設の整備を支援する。また、長野県北部地震で被災した栄村の畜産農家の畜舎の再建を支援する。							
	対象	畜産農家							
	目指すべき姿	家畜生産施設の整備による飼養頭数の拡大と低コスト・省力化が推進され、本県畜産の生産基盤の強化が図れる。長野県北部地震で被災した畜舎の再建。							
	事業内容	家畜飼養管理施設の整備(補助率【国】1/2以内) 被災畜舎の再建(補助率【国】1/2以内)							
事業コスト	区分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳		
	最終予算額 (A)		千円	-	41,407	0	・物件費 112千円(交付事務うち一財63千円)		
	決算額 (B)		千円	-	31,112		・交付金 10,000千円(JA中野市)		
	B(H24はA)のうち一般財源		千円	-	63	0	・交付金 31,295千円((農)美雪ファーム樋口)		
	概算人件費	概算事業費 (B(H24はA)+C)	千円	-	35,241	0	(H24への繰越し額 10,295千円)		
	概算人件費	概算人件費 (C)	千円	-	4,129	0			
事業実績	成果指標・活動指標内容		単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績		
	養豚の飼養頭数(成)		頭	-	77,400	77,000			
	施設・機械の導入(成)		産地	-	2				
	<効率指標(単位当たりコスト等)> 1事業当たりコスト		千円/件	-	2,071		(効率指標 算出式) (概算事業費-国庫支出金)/(施設・機械導入)		
	事業の目標(H23)		事業成果・評価					評価区分	
事業の成果	平成23年度の目標は次のとおり ・養豚飼養頭数 77,000頭 県北部地震で被災した畜産農家の再建を支援する。			平成23年度の生産実績は次のとおりであった。 ・養豚飼養頭数 77,400頭 県北部地震で被災した肉牛農家の畜舎を再建することができた。					b 期待どおり
事業の課題	区分		判定・説明						
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明 (完了)				
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり					
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり					
総合分析等	総合分析(今後の課題、取組方針等)	本県の飼料用米を使用した米豚や、地域限定のブランド豚など消費者ニーズに対応した「高付加価値畜産物」の生産への対応や、家畜排せつ物の適正処理に向けた施設整備など、生産者が持続的に生産できるよう生産体制を強化することが、今後も必要である。							
	特記事項	長野県北部地震により被災した畜産農家の再建は、村の基幹産業として急務であったため、6月補正予算で対応した。(一部は24年度へ繰越)							